



# 家事代行サービスをきっかけに、夫が掃除をはじめました 家事シェア作戦大成功！

【モニターCさん（40代）】

お住まい 盛岡市（戸建て）

家族構成 夫・妻・子ども（17歳・12歳）

家事シェア率 妻8：夫2

家事代行サービスの利用 初めて

（家事代行サービス利用前）

- ＞お掃除サービスを体験したことがあるので不安はなかった
- ＞家にはいってもらうのでどこまで片づけられるか悩んだ
- ＞家事は私（妻）がやるものと思い込んでいた



## 1. お悩み

夫も私も仕事をしており、お互いに忙しいのですが、家事をするのは私（妻）ばかり。3人が家の中を散らかすのに対して、私一人で片付けをするので、一向に家の中が片付きません。

家事そのものは嫌いではないのですが、時間がなく家事が溜まってしまうことが辛いと感じていました。風呂掃除も風呂に入るために掃除するだけで、隅々まで手が回らず「いつかやろう」と、心のどこかに引っ掛かっていました。

岩手在住の作家・阿部暁子さんの小説『カフネ』の中に、家事代行サービスが描かれていました。今回モニター体験も楽しみにしていました。家の中がキレイになって、家族に変化が生まれ、生活の雰囲気も良くなったらいいなと思っています。

## 2. 利用したサービス

- ・ 風呂の床まわり掃除
  - ・ キッチンシンク掃除
  - ・ 洗面の掃除
  - ・ 木製ブラインドの掃除
  - ・ トイレ掃除（2か所）
- ※メリーメイドでは、ブラインドの掃除に対応できない場合があります。

【サービスメニュー】

ダスキン メリーメイド 家事お手伝いサービス  
スタッフ1名・2時間

サービス内容の詳細は、下記ホームページを御覧ください。

<https://www.duskin.jp/merrymaids/>

### 3. 当日の様子

9時30分～  
風呂掃除スタート。  
主に床まわりのカビや汚れを掃除。



9時45分～  
洗面の掃除。

10時～  
トイレ（2か所）の掃除。



10時30分～  
キッチンシンクの掃除。  
スポンジラックを外して、汚れをとります。



(before)



(after)

シンクがピカピカになりました。

## 📄 ケース3 モニターCさん

令和7年度家事代行モニター体験レポート（岩手県）

10時45分～

木製ブラインドの掃除。

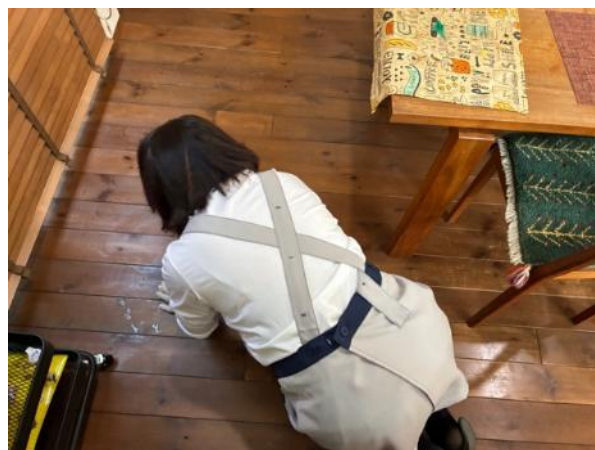


ご主人がブラインドの上を、  
一緒に掃除し始めてくれました。  
すごい！



11時～

掃除機をかけて、床の水拭き。





## ケース3 モニターCさん

令和7年度家事代行モニター体験レポート（岩手県）



（プロのアドバイス）

ダスキンのレンタル商品を使っていたご夫妻。

床掃除のみに使用していたモップは、高いところや壁、ブラインドの掃除にも向いています。モップがホコリを吸着するのでホコリが広がらずに掃除しやすいと評判です。

持ち手を伸ばせば、高いところにも届きます。簡単でみるみるホコリが取れるので、ご主人も掃除に参加してくれました。

こまめに掃除することでホコリや汚れも落ちやすく、掃除が楽になります。

### 4. 家事代行サービス利用後の感想

一人で抱え込まずに。

プロに任せるのもアリ。

以前からダスキンの商品を使っていたのですが、これまでは床掃除にしか使っていませんでした。今回、使い方の工夫を教えてもらったので、次からはやってみたいと思います。

夫も、簡単でキレイになるなら手伝ってくれそうです。家事代行サービスを体験してみてよかったのは、夫が掃除に興味を持ってくれたこと。自ら高いところや階段、ブラインドの掃除を手伝ってくれました。一度やり始めると、気になる場所も出てきてどんどん掃除をしてくれたことがとてもうれしかったです。

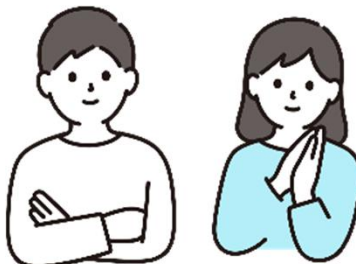
これまで「家事をやらなきゃ」と一人で抱え込んでいたのですが、これからは誰かにお願いするという選択肢ができました。家事代行サービスや夫に頼んで、効率良く家事をこなしたいと思います。気持ちのゆとりもできました。

【ダスキンから】

以前からダスキンの商品を使ってくださっていたので、日常で役に立つ使い方をお伝えしたところ、ご主人も一緒に掃除をしてくださいました。家事シェア率がアップして良かったですね。奥様はこれからも掃除などの家事は手伝ってもらいながら、自分一人で家事を抱え込まずに、お仕事にプライベートに生き生きと過ごしていただきたいと思います。

こんな人におすすめ

頑張っている全ての人。  
仕事に家事に疲弊している人。



他人に家事をお願いすることに抵抗がある方も多いと思いますが、キレイになるメリットの方が大きいです。

※本レポートの内容は、令和8年3月時点のモニター体験に基づくものです。

【本レポートに関するお問い合わせ先】

岩手県環境生活部若者女性協働推進室（電話019-629-5348）